

USDJPY(4時間足)

作成日:2021/7/26



今週の戦略

中長期のトレンドは上昇。2020/2/20の高値112.22円から続いていたレジスタンスラインを上抜けて上昇トレンドを形成し、3/31に110.96円まで上昇しました。一旦は上げ止まり、4/23に107.47円まで反落したものの、その後は再び上昇トレンドが継続し、7/2に111.66円まで上昇しました。(小チャート:日足)しかし、足元では1/6を起点としたサポートラインを下抜けており、上昇トレンド回帰となるか否かが注目されています。

先週は、新型コロナウイルスの感染再拡大懸念や、世界経済の先行き不透明感から世界的株安となり、19日(月)に5/27以来約2カ月ぶりとなる安値109.06円を記録しました。しかしその後、急落した反動で大幅反発した米株を受けてドル買い優勢となりました。NYダウ、ナスダック、S&P500が史上最高値を更新したことを受けてドル買いは加速し、23日(金)に110.59円まで反発しました。

今週は、28日(水)にFOMCが控えており、米早期テーパリング(量的緩和の縮小)観測が再燃するか否かに注目が集まります。その他、29日(木)の米4-6月期四半期GDP速報値や30日(金)の米6月個人消費支出(PCE)の発表も注目です。

テクニカル面では、1/6を起点としたサポートラインを下回ったことで、今後はサポートラインが抵抗帯として機能する可能性もあります。上値目途は、7/8、7/13、7/14高値かつ4/23安値(107.47円)から7/2高値(111.66円)のフィボナッチ23.6%押しとなる110.67円近辺、上回ると14.6%押しとなる111.05円近辺が次のターゲットとなります。

下値目途は、50.0%押しとなる109.56円近辺、下抜けると61.8%押しとなる109.07円近辺が次のターゲットとなります。

売買方針	ターゲット	注目レート	テクニカル
売り	上値②	111.05	107.47円から111.66円の14.6%押し
売り	上値①	110.67	7/8、7/13、7/14高値かつ107.47円から111.66円の23.6%押し
現在値	現在値	110.36	(7月26日 12:00時点)
買い	下値①	109.56	7/8安値かつ107.47円から111.66円の50.0%押し
買い	下値②	109.07	107.47円から111.66円の61.8%押し

このレポートは投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであって、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資方針や投資時期等の最終決定は、お客様ご自身の判断と責任で行ってください。また、このレポートは信頼できるとされる各種データに基づき情報を提供しておりますが、正確性、妥当性等を保証するものではなく、この情報により発生したいかなる損害についても当社は一切の責任を負いかねます。なお、このレポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがあります。